魚津市立学校働き方改革推進プラン　<業務量管理・健康確保措置実施計画>の概要　令和8年3月

計画の趣旨、現状

学校の課題
複雑化・多様化

市「方針」策定
（R2）

・ハッピーウェンズデー
・学校閉庁　・部活動改革
・各種支援員　・校務支援システム
・給食の公会計化　などの取組

働き方改革の目的
「働きがい」「働きやすさ」
↓
よりよい教育の実現

R6
小…43h
中…44h
時間外在校等時間
縮減傾向

一方

・依然80h超の
長時間勤務
・45h未満達成
小中…5割超に
とどまる

改善への視点
・配慮を要する児童
・部活動の地域展開
・校務支援システムの有効活用
・取組や進捗の「見える化」
・教職員の意識改革

地域総掛かりで　地域・保護者・学校の連携・協働
「チーム学校」

目標

時間外在校等時間

○1か月　45h以下　100%
○1か月　平均30h程度

ストレスチェック

○受検率　100%
○高ストレス　7%以下

計画期間

R8～R12　5年

R8～9　前期
中間目標の設定
R10～12　後期

実施内容

業務の3分類に関して

イ　学校以外が担うべき業務
○　学校徴収金
・給食の公会計　継続
・他の徴収金も公会計化検討
○　地域学校協働活動
・段階的な仕組みづくり
○　苦情、不当な要求への対応
・顧問弁護士の活用
・教育委員会に　相談窓口

ロ　教師以外が参画すべき業務
○　部活動の地域展開　推進
・推進計画策定

ハ　負担軽減促進すべき業務
○　授業準備　成績処理　等
・校務支援システム
機能活用と研修の充実

その他の取組

検証　と　アップデートに努める
○学校閉庁日
○ハッピーウェンズデー
○始業式までの準備確保
○各種支援員の配置
○録音・スピーカ機能の電話設置
○県教育委員会への申し入れ
○就学前の相談体制
「5歳児健診」の実施

学校の取組

○授業時数の見直し
○学校行事の統合・精選
○校時運行の見直し
○コミュニティ・スクールの
仕組み活用
○デジタル技術研修　など

健康及び福祉に関する取組

○健康に係る相談窓口設置
○健康改善に資する専門医配置の検討
○ストレスチェックの徹底　結果の活用
○年次有給休暇の取得促進（長期休業における連続取得）
○早出遅出勤務制度の検討機会の設定

関連する取組　今後のフォローアップ

◎目標達成の状況…出退勤管理システムで把握
・毎月　学校　→　教育委員会　→　学校
報告　　集計　分析　公表
支援・指導

◎マネジメント等に関する情報提供　研修の機会

◎学校運営協議会における協議

◎勤務状況や取組の「見える化」
・ホームページの工夫　関係団体との合同メッセージ